



世界遺産登録5周年記念

萩の世界遺産
5資産を巡って、
「世界遺産カード」
を集めよう！

萩・世界遺産 カードラリー 2020

9/1(火)~12/27(日)

2015年に世界遺産に登録された
「明治日本の産業革命遺産」。

8県11市にまたがる23の資産で構成され、そのうち
萩市には5つの資産があります。萩市内の5つの世界
遺産と「世界遺産ビジターセンター」（萩・明倫学舎
内）をめぐる、「世界遺産カード」を集めよう！

2015年7月8日 世界遺産登録！

「明治日本の産業革命遺産 -製鉄・製鋼、造船、石炭産業-」

「明治日本の産業革命遺産」は、8県11市にわたる広域に点在する23資産で構成されています。日本で初めて本格的なシリアルノミネーションという手法を用い、1つのストーリーに沿って関連する23資産を1つの集合体として見ることで、19世紀の世界史の奇跡と賞賛された日本の急速な近代化の軌跡をたどることができます。

「明治日本の産業革命遺産」は、1850年代から1910年にかけての重工業分野（製鉄・製鋼、造船、石炭産業）における産業化の歩みを示すものであり、萩には産業技術導入の最初期の遺産群として、5つの構成資産があります。



萩市
観光協会
にて

世界遺産5資産+「萩にやん。カード」
（萩・明倫学舎）の6ヶ所のうち、
5ヶ所以上のカードを集めると、

記念品をプレゼント！

5ヶ所集めた方へ

- ①世界遺産パンフレット
- ②萩にやん。缶バッジ

6ヶ所集めた方へ

- ①世界遺産パンフレット
- ②世界遺産缶バッジ(5種類)
- ③スペシャルカード

期間ごとに
先着100名様に
特製カードホルダーを
プレゼントします
(お1人様1冊限り)

スペシャルカード
の柄は、期間ごと
に変わります
3種類

コンプリート
するにやん！

◀「萩市観光課長代理
萩にやん。」

主催・お問合せ／一般社団法人 萩市観光協会
TEL 0838-25-1750
9:00~17:00

詳しくは公式サイトへ

萩市観光協会

検索



詳細は裏面を
ご覧ください

協力／萩市文化財保護課、萩博物館、萩・明倫学舎

カードラリーの方法

まずはじめに、「萩にゃん。カード」をGETしよう！

①「萩・明倫学舎」の本館観光インフォメーションセンターで「萩にゃん。カード」を配付します。



②萩・明倫学舎2号館「世界遺産ビジターセンター」では、萩市の5資産をはじめ、『明治日本の産業革命遺産』全体について詳しく知ることができます。

まずここで勉強してから、世界遺産を見に行こう！

※途中から参加される方は、萩市観光協会ホームページのカードラリーのページにアクセスして「萩にゃん。カード」を携帯電話またはスマートフォンの画面に表示できるようにしてください。

「萩にゃん。カード」を持って、世界遺産へGO！

それぞれの世界遺産の場所へ行って、カード配付場所にて、「萩にゃん。カード」を提示してください(携帯・スマホの画面でもOK)。すると「世界遺産カード」がもらえます。

集めたカードを萩市観光協会へ持っていこう！

世界遺産5資産+「萩にゃん。カード」(萩・明倫学舎)の6ヶ所のうち、5ヶ所以上のカードを集めて萩市観光協会へ持参すると、記念品をプレゼント！

※6ヶ所コンプリートには、萩・明倫学舎にてお渡しする「萩にゃん。カード」(携帯・スマホ画面は不可)が必要です。

カードの図柄は、それぞれの世界遺産ごとに3種類あります。

期間ごとにもらえる柄が変わります。

第1期 ■ 9/1(火)~10/10(土)

第2期 ■ 10/11(日)~11/20(金)

第3期 ■ 11/21(土)~12/27(日)

カードは 1図柄につき **300枚限定**

※カードは1図柄につき300枚限定となりますので、品切れの場合はご了承ください。

※萩にゃん。カードの図柄は1種類のみとなります。

萩トラベルパスを使うとお得！

お得なクーポンが付いた「萩トラベルパス」(1冊300円)を購入すると、「世界遺産ビジターセンター」は無料で、「萩博物館」「松陰神社宝物殿至誠館」は割引料金で入館できます！



カード配付場所(6ヶ所) カード配付時間は、9:00~16:30

- ① 萩・明倫学舎
- ② 萩反射炉 (現地ガイド詰所)
- ③ 恵美須ヶ鼻造船所跡 (現地ガイド詰所)
- ④ 大板山たたら製鉄遺跡 (展示休憩室「大板山たたら館」)
- ⑤ 萩城下町 (萩博物館または萩城跡指月公園料金所)
- ⑥ 松下村塾 (松陰神社宝物殿 至誠館)

※萩・明倫学舎は12/3(木)休館、萩博物館は12月の毎週水曜日(祝日の場合は翌平日)が休館となります。



萩博物館 世界遺産企画展

萩の世界遺産 -幕末、サムライたちの挑戦！- 2020年 9月19日(土)~11月29日(日)

平成27年(2015)に世界文化遺産に登録された「明治日本の産業革命遺産」。萩市にはその構成資産が5つも存在しています。本展では、世界遺産登録の裏付けとなった古文書や絵図、写真などを公開。サムライたちが挑んだ科学技術の軌跡を追います。



丙辰丸図(萩博物館蔵)

世界遺産・萩城下町のひみつ

2020年 12月5日(土)~2021年 3月31日(水)

世界遺産の構成資産の一つである萩城下町は、幕末期に日本が産業化に取り組んでいった当時の姿を良くとどめていることが評価されました。萩城下町が江戸時代から大きく変わらなかったひみつを解き明かし、萩城下町を楽しむことができるまち歩きを提案します。



萩城下町絵図
(萩博物館蔵)

長州ファイブとめぐる！世界遺産 アプリ

日本の近代化・工業化に大きく貢献した「長州ファイブ」の5人が案内人となって、古写真、CG、動画などを使って、萩の5つの世界遺産を巡るアプリです。



今では見ることができない「大板山たたら製鉄遺跡」の操業往時の姿を再現した高精細CGによるバーチャルリアリティ映像や、「萩反射炉」の内部構造を解説した高精細のCGムービー、資産を紹介したガイダンスムービーなどを楽しむことができます。

アプリの入手方法

スマートフォン等で、下記の場所から無料でインストールできます。

- アンドロイドの場合「Google Play(グーグル プレイ)」からダウンロード
- iOS (iPhone等) の場合「アップルストア」からダウンロード